

# 「小浜温泉57」だより

国道57号ボランティアサポート

第101号

H29. 11. 27  
(2017)



小浜温泉マリンパーク

いりひ  
100年前、小浜温泉に滞在した歌人斎藤茂吉は、「ここに来て落日を見るを常とせり 海の落日も忘れざるべし」と詠んでいます。その日の落日も、夕凪の鏡のような橘湾を黄金色に染めていたのでしょうか。目を閉じれば残像がいつまでも焼き付きます。

県高校駅伝競走大会の前日（11月1日）、選手達は、日本一長い足湯「ほっとふっと105」で足を温めながら、美しい夕日に感動。目の前で選手がジャンプ！、夕日に向かって「明日の躍進と記録への挑戦」を誓っているのでしょうか。がんばるぞ！！

## 長崎県高校駅伝競走大会 11月2日（木）

日本陸連公認 雲仙小浜マラソンコース  
女子（5区間21.0975km）28校、男子（7区間42.195km）41校は、美しい橘湾沿いのコースでタスキをつないだ。

女子は諫早が優勝（1時間9分30秒）23連覇、男子は鎮西学院が優勝（2時間10分54秒）2連覇。

女子 ②長崎商 ③川棚 ④長崎南 ⑤長崎女子 男子 ②松浦 ③瓊浦 ④創成館 ⑤西海学園



女子1区先頭長崎商広中

小浜温泉街を走る（女子1区）

男子1区先頭集団

駅伝写真：竹馬啓三氏提供

## 高校駅伝競走大会前に「完走の華」像を洗浄 10月24日（火）

女性ランナーがゴールのテープを切るブロンズ像を洗いワックスをかけました（石合公園）



潮風で錆びないようにと毎年実施

国道赤崎緑地帯の除草、ジャカランダを剪定し固定。歩道がスッキリ

「小浜温泉57」環境美化＆まちづくりのボランティア活動は 年会費1,000円で運営しています  
活動にご参加いただける方と賛助会員を募っています ご協力をお願いします

「小浜温泉57」代表者 鵜殿 勝 TEL:090-4997-1829 事務局 竹馬朋宏

二番霊場 晴雲寺観音  
「護美之神」鳥居設置

裏面へ

## 「ぐるっと一周島原半島」を日本風景街道に！

祈りと幸せをつむぐ殉教・靈場巡礼街道

島原半島觀世音三十三靈場巡り

二番靈場

「晴雲寺觀音」

島原市柏野町

曹洞宗「高岳山 晴雲寺」は、およそ400年前、熊本から移り開山。山門の「高岳山」の扁額は、明の高僧・即非の筆。また「隠し十字入り地蔵」が祀られ（2点とも市有形文化財）、歴史を偲ばせる寺院であります。参道の正面に平成新山を仰ぎ、左右第一番から第三十三番の觀音様の石像を拝み進むと、山門があり、くぐると、左先に平成5年5月17日に再建された立派な觀音堂があります。御堂には、中央に白衣觀音像、周りに西国三十三番靈場の觀音像が祀られています。

隠し十字入り地蔵  
高さ約30cm背面にも十字が  
彫られている白衣觀音 高岳山 晴雲寺  
観音堂歌めぐり（詠み人不詳）ろくどう りんね  
六道の輪廻の雲の いつか晴れ 真如の月の かけぞさやけき

しんによ

ごみのかみ  
「護美之神」鳥居を設置

11月14日（第2火曜日）定例清掃の日

国道57号（雲仙道）

平成25年7月にたてた鳥居が倒れたので、新たに作り、たてかえる。



鳥居をたてる前は、ポイ捨てが多くかったが、少なくなった。神の効果あり！

「捨てるあなたを見ています」と注意

## 雲仙自然散策

④

## 山の紅葉

11月3日、朝の光と夕日に映える紅葉を撮影しようと、一日、国見岳にはまる。紅葉の見ごろ、祝日とあって、国見岳へ次から次へと登ってくる。普賢岳山頂の岩場にも50人以上の登山者が見られた。夕方、ガス（霧）がかかり、



平成新山・普賢岳遠望 一国見岳より



雲の下が橋湾

下山、妙見神社を過ぎたとき、雲が切れ、雲の間に夕日がのぞき、雲の上に幻想的な夕焼けが見られた。

事務局 竹馬

11月中旬、雲仙温泉街が見ごろに  
八万地獄を散策する観光客 - 富貴屋庭園より 14日 -

## お知らせ

## ご参加をお願いします

- ◆ 12月定例清掃は、12日（第2火曜日）午後1時30分から 集合場所 小浜マリンパーク駐車場
- ◆ 12月定例会議は、12日（火）午後7時から

※ 場所 小浜維持出張所